

三菱自動車、コンパクト SUV 『エクスフォース』 をマレーシアで発売

三菱自動車工業株式会社（以下三菱自動車）は、4月8日（水）、マレーシアにおいて、コンパクト SUV 『エクスフォース』 の販売を開始しました。2026年2月5日に開始した予約注文は目標台数の2,000台を上回る立ち上がりとなっています。『エクスフォース』は、マレーシア市場において、『エクスパンダー』と並ぶ新たな主力モデルとして位置付けております。今回のモデルは、三菱自動車・マレーシア（以下、MMM）の生産委託会社であるハイコム・オートモーティブ・マニュファクチャーズ・マレーシアにより、パハン州ペカン工場で現地生産されています。



『エクスフォース』

『エクスフォース』は「Best-suited buddy for an exciting life（毎日を愉しく過ごすことができる頼もしい相棒）」をコンセプトに開発した5人乗りのコンパクト SUV です。2023年11月にインドネシアで販売開始後、ベトナム、フィリピンなどのアセアン地域や、中南米、アフリカ、中東へと展開を広げ、世界各地で販売を拡大する三菱自動車の重要な世界戦略車種のひとつです。スタイリッシュかつ力強い本格的な SUV デザインを有し、取り回しの良いコンパクトなボディサイズでありながら、5人乗車でも広々とした快適な居住空間が評価されています。マレーシアでも、都市部での扱いやすさと SUV らしい存在感を兼ね備えた商品性が支持され、幅広い層から関心が寄せられています。

MMM 最高経営責任者 坂巻 敬のコメント

「『エクスフォース』は三菱自動車が培ってきた高い信頼性と優れたハンドリング性能を強みに、お客様一人ひとりの多様なライフスタイルに寄り添う存在を目指します。日常からアクティブなシーンまで、挑戦する気持ちや冒険心を後押しするクルマとして、これからも品質と満足度を大切にしながら、変化するニーズに応える商品を提供していきます。」

以上